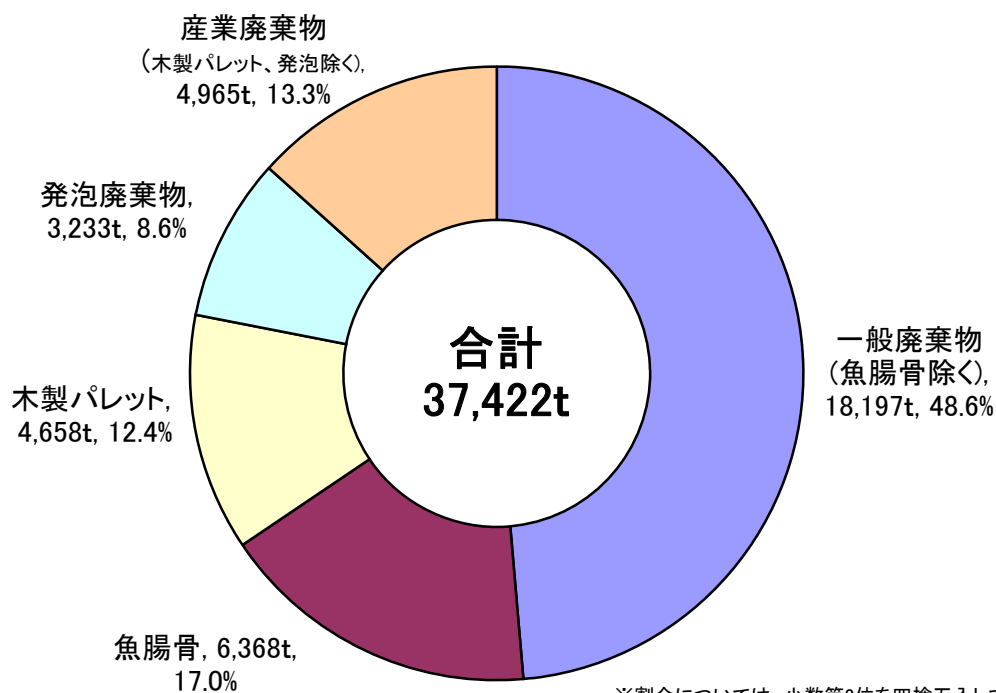
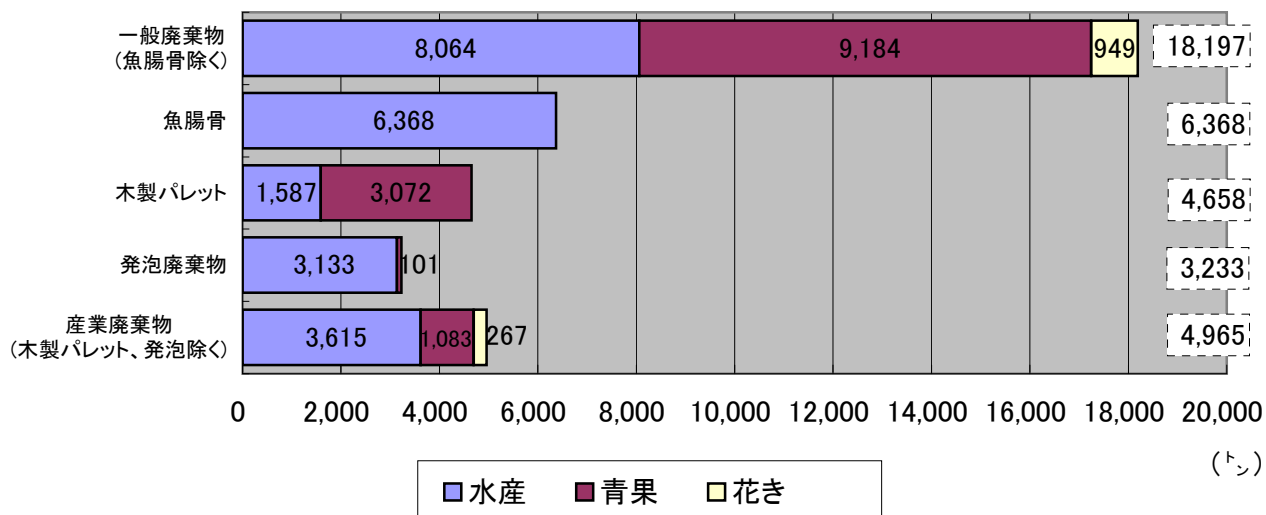


平成22年度 廃棄物種類別発生量



廃棄物種類別発生量の内訳(平成22年度)



※ 数値は、単位未満を四捨五入しているため、計の数値と内訳数値の合計は、一致しない場合がある。

○市場の廃棄物で一番多く排出されているのは一般廃棄物で、魚腸骨を除く数量は18,197トンであり、全体の48.6%を占めています。

○これに続いて、水産で発生する魚腸骨が6,368トン(17.0%)、木製パレット、発泡廃棄物を除く産業廃棄物が4,965トン(13.3%)、木製パレットが4,658トン(12.4%)、発泡廃棄物が3,233トン(8.6%)となっています。